

6月のさろんテーマ

“スローライフ・八峰村”への挑戦

渡辺 均（ハヶ岳山麓体験農園・ヤッホー村“村長”）



かつて調査研究・マーケティングの専門家として各地の仕事をされてきた渡辺さん。“自前流通の必要性”を痛感し、口先ばかりのコンサルタントではない” “言ったことはやる、やったことを言う”道を選んだ。小海町での脱大量生産型社会へ挑戦してきた話・・・

■自分が言ったことは、やろう

昭和60年頃、調査畑の仕事で国有林調査をし、大赤字の国有林対策として“森林浴”を提案した。空間の商品化です。この概念がその後普及、少し自負しています。

その後、ガットウルガイラウンドで、輸入農産物に対抗できる足腰の強い農業という名目で、6兆円もの金が農山村に入り、加工場、集選果場、温泉施設までできた。この稼働率向上のアドバイスもやった。「道の駅」が始まり、直売場にマーケティング手法を入れる手伝いに。

しかし、20代で「売るノウハウ」を叩きこまないと、40、50になってからではマーケティング技術は身につかない。コンサルが、大手の食品販売戦略をそのまま農家に持ち込んでも、“コンサルは口ばかり”と思う。

そこで自分自身の総仕上げとして、口だけでなく自分が言ったことをやろうと、長野県小海町で地元のボランティアの人たちと一緒に八峰村（ヤッホー村）づくりへ。

■農業者が産地間で流通ネットをつくる

農産物は大規模で作った方が効率いい。一方、中山間地にまとまった農地がない。規模の農業でないもの、多品種少量でやっていける道をつくらなくてはいいけない。

私の考えた方法は3つ。一つは“端境期野菜の産地間の連携ネット”。たとえば千葉県では7、8月に暑さで野菜の品揃えが落ち、長野の高冷地ではその時期に野菜が採れる。逆に冬は長野では野菜が不足、千葉で採れる。

今実験的にやっているのは、千葉と長野の生産者で販売価格と仕入れ価格を決める。長野でレタスを90円で売り、千葉で110円で販売する。輸送を私がしているが、差額20円を輸送コストに充てる事業モデル。

去年の夏は16往復。今年は長野の農家の若手担い手と一緒に同乗、千葉のお客の実態を肌で感じてもらう。来年から若手たちでやれるようにしたい。また帰りのトラックに千葉のものを乗せて運び、通年型に持っていけば、利益も増す。ひとつの農業者団体間でなく、直売場をハブにして、そこから先にさらに広げる仕組みをつくれれば、週1回ではなく2回の流通も可能になる。

最近コンビニは生鮮野菜の販売に力を入れ出した。農家

はますます下請けになり、販売価格を決められなくなる。農業者間連携で自前の流通を立ち上げ、痛みの分かり合える同士が価格決定できる仕組みで大手流通業、コンビニに対抗し、下請けから脱しようという実験を試みている。

■本物のグリーンツーリズムと凍み餅づくり

二つ目は別荘住民との地域づくり。別荘の住民が地域の魅力を周囲に伝えて、仲間を連れてきてもらう。そのときに農山村側はもてなさない。自炊で竈炊飯のB級グルメを。農作業という農山村の生業と一緒にやる。自分たちの日常を共有してもらうのが本物のグリーンツーリズム。そうやってその町が好きになって訪ねる回数が増えて、住むようになる。それが地方移住の本来の形でしょう。

三つ目は飯館村の復興支援に。飯館村住民になじみのある凍み餅をつくっている。年3回つくり、今年で4年目。材料は大吟醸のために削った米の余りを活用する。なかなかビジネスにはならないが頑張っている。

■食・エネルギーの自給率向上と自立の価値観

目標は脱大量生産大量消費で、共生と自足社会を創りたい。それには食の自給率向上で、年間の1世帯当たり食料品費の直売場購入額を増やすこと。またエネルギーの自給率向上が大事で、再生可能エネルギーの率を増やす。この二つは、具体的な数値や目標を立てて実現したい。そして自立の価値観の確立。自分で判断し、身体性を発揮できる教育が望ましい。この例として、宮崎県五ヶ瀬村で中高一貫の学園がある。それを小海で実現したい希望をもっている。この3つが八峰村の村是です。

【意見交換】

Q どうしたら移住人口が増えるか？

A 人口が減る理由として地方には仕事がないというが、小海町には病院があって医師・看護師が120人いるが、住んでいるのは1割くらい。仕事だけじゃなさそう。移住では長野は山梨に抜かれた。その町のファンがここはいいぞと信者を増やしている。それが効いているのではないか。ターゲットを絞り込んで、こういう人に住んでほしいと組み立てないと、なかなか人は増えない。移住は時間がかかる。

Q 挑戦するエネルギーはどこから？

A 自分で楽しむことです。農作業を楽しむ、つきあいを楽しむ、壁があればそれをどう乗り越えるかを楽しむことかな。

(2015年6月16日開催)